



Huawei P10 ディスプレイの交換

Huawei P10 スマートフォンのディスプレイを取り出して交換します。

作成者: Dominik Schnabelrauch



はじめに

Huawei P10 スマートフォンのディスプレイを取り出して交換します。

ガラスがひび割れている場合は、目を保護するため保護メガネを着用してください。スクリーンにガムテープなどを装着するとデバイスをしっかりと握りやすくなります。

再組み立ての際は、必要な箇所に新しい接着剤を付けてください。

ツール:

- [P2 ペンタローブドライバー \(1\)](#)
- [ピンセット \(1\)](#)
- [スパッジャー \(1\)](#)
- [プラススクリュードライバー\(#00\) \(1\)](#)
- [iOpener \(1\)](#)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\) \(1\)](#)
- [SIMカード取り出しツール \(1\)](#)
- [iFixit開口ツール \(1\)](#)

手順 1 — バックカバー



- スマートフォンの電源を切ります。
- 底部に留められたP2ペンタローブネジを2本外します。
- SIMカードトレイを取り外します。

手順 2



- プラスチックの開口ツールをデバイス下側のディスプレイとケースの間に差し込みます。
- 慎重にケースからディスプレイをこじ開けます。
 - ⓘ こじ開け用のツールがあれば作業が上手く進みます。ツールをスライドしすぎないようにご注意ください。筐体にダメージを与えてしまうことがあります。
- ディスプレイ下側の端をこじ開けたら、開口ツールを使って、両側の留め金(クリップ)を外します。

手順 3



⚠ デバイスを完全に開かないでください。スタンバイと音量ボタン用のケーブルがバックカバーに繋がった状態のままです。

- デバイスを後ろ向きに開きます。
- スパッジャーを使って、電源と音量ボタンのフレックスケーブルの接続を外します。

手順 4 — メインとディスプレイフレックスの接続の外し方



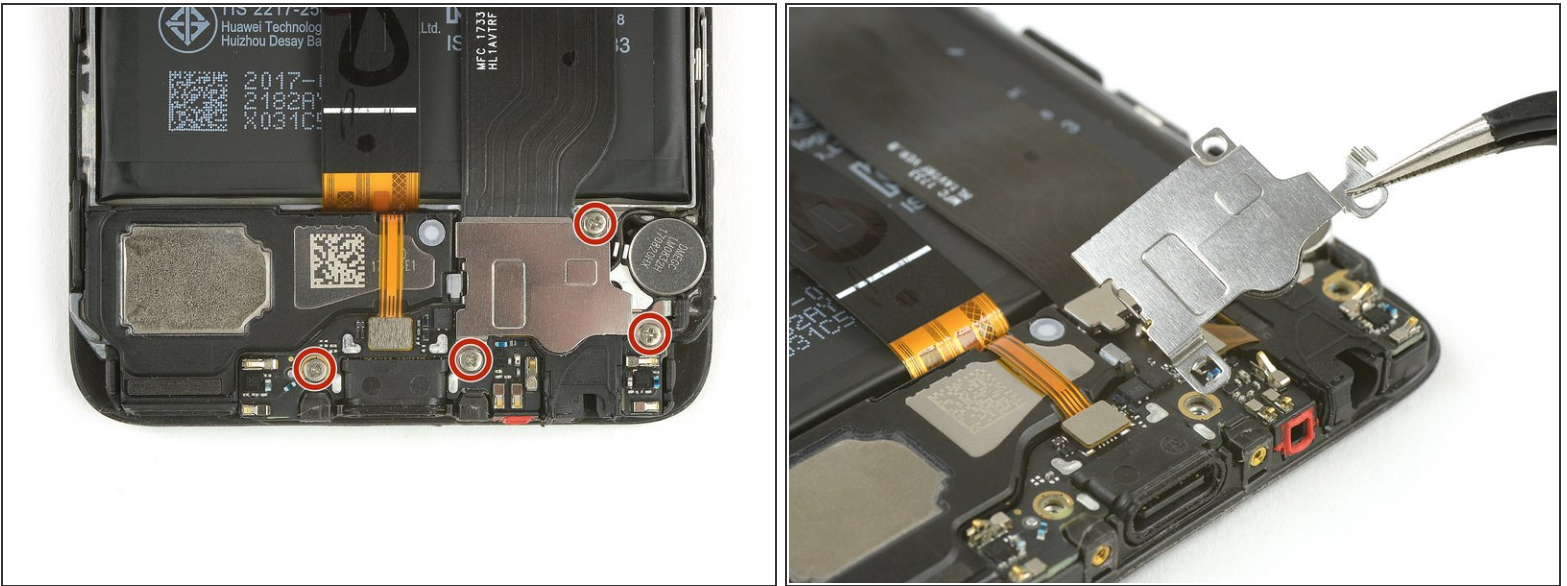
- #00 プラスネジを2本外します。
- 両側のメタルプレートピンセットで取り出します。

手順 5



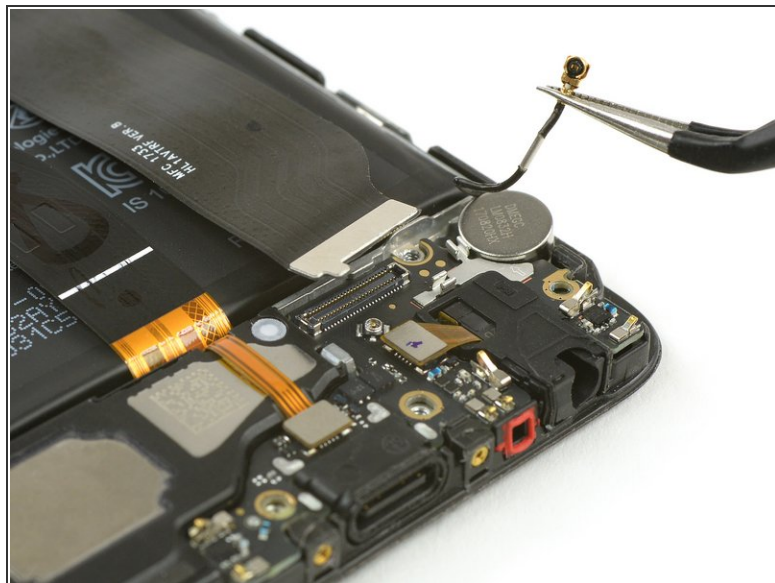
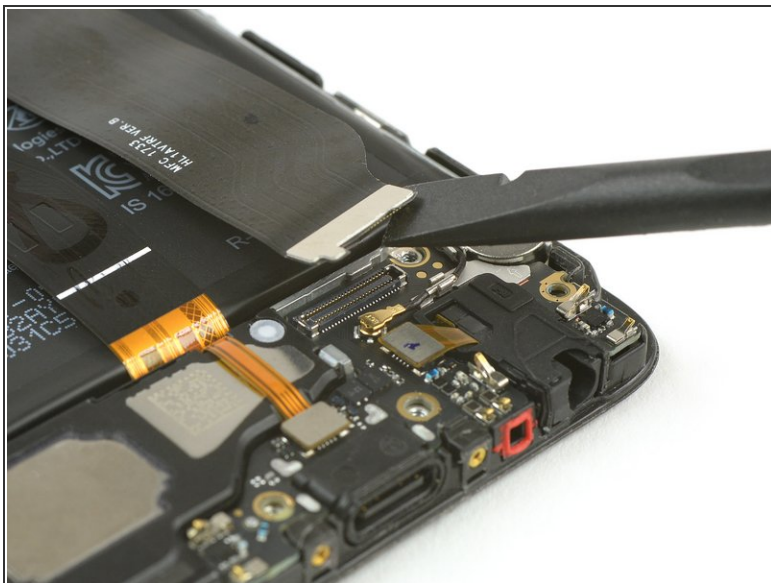
- スパッジャーを使って、バッテリーとディスプレイフレックスケーブルの接続を外します。

手順 6 — 充電ボード



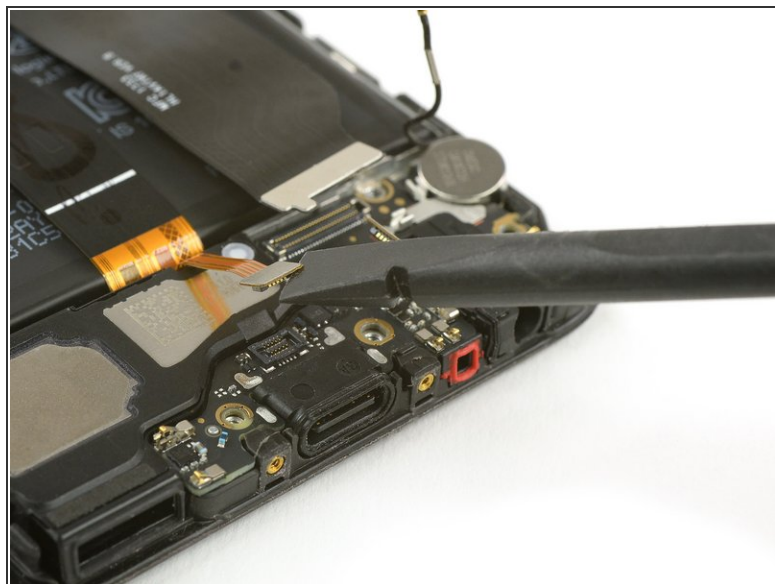
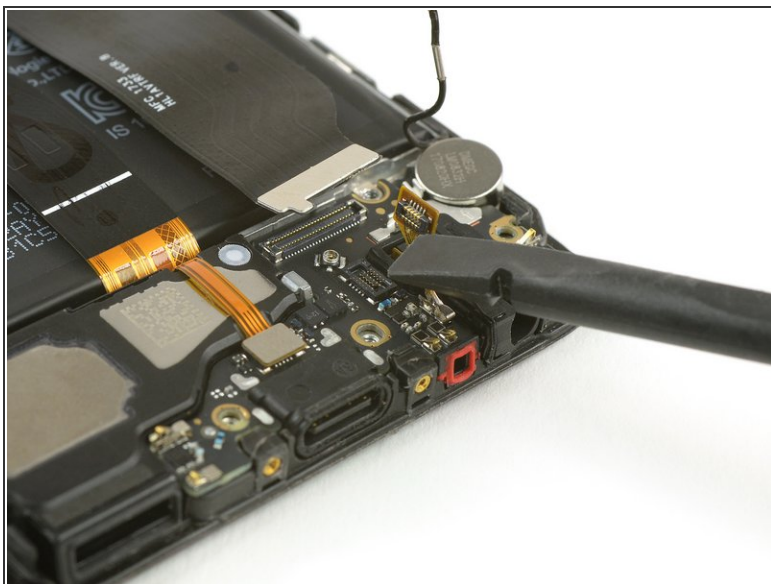
- #00プラスネジを4本外します。
- ピンセットを使って、メタル製プレートを取り外します。

手順 7



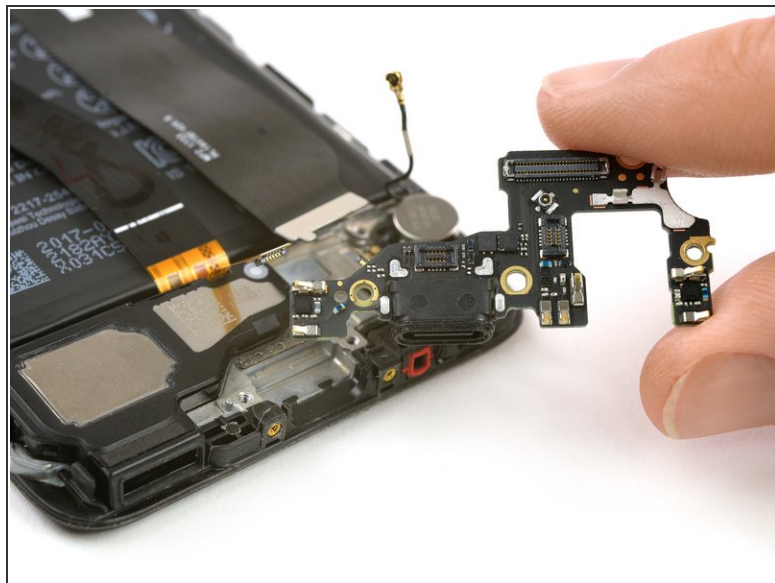
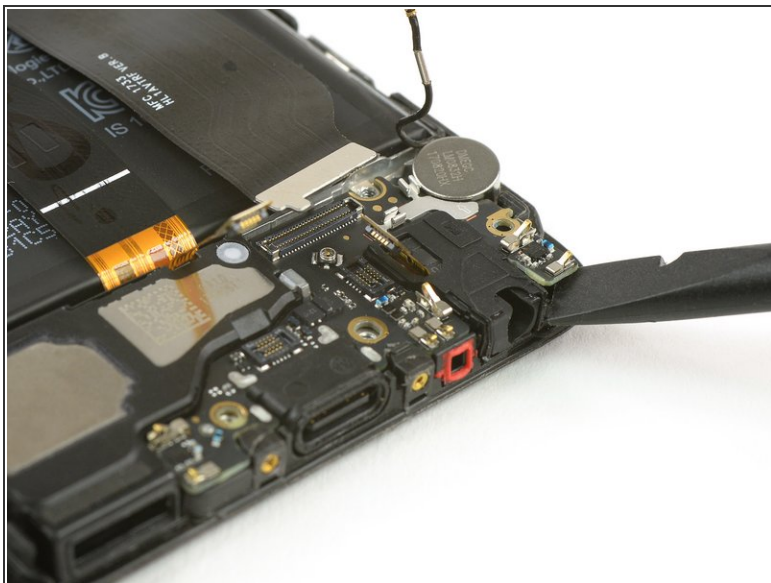
- スパッジャーを使って、メインフレックスケーブルの接続を外します。
- ピンセットを使って、アンテナケーブルの接続を外し、電源ボードに固定している留め具からケーブルを引き抜きます。

手順 8



- スパッジャーを使って、ヘッドホンジャックとラウドスピーカーフレックスケーブルの接続を外します。

手順 9



⚠️ 取り外している最中に、充電ボードに配置されたコンポーネントにダメージを与えないようご注意ください。

- スパッジャーを使って、充電ボードを持ち上げます。
- 充電ボードを取り外します。

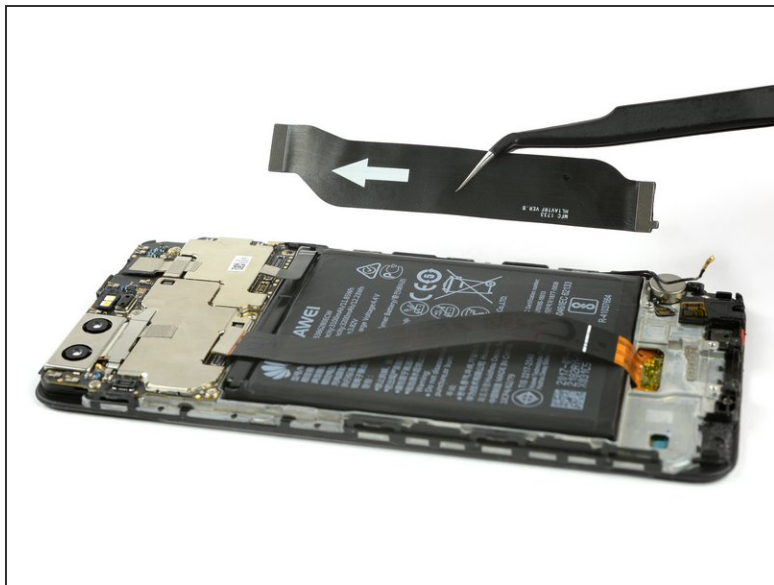
手順 10 — ラウドスピーカー



⚠️ ダメージを避けるため、約2mm弱程度しかスパッジャーを差し込まないでください。

- スパッジャーを使って、ラウドスピーカーを慎重にこじ開けます。底側に接着剤が付けられているため、若干粘着性があります。接着剤を柔らかくして、作業をスムーズにするには、温めた*iOpener*を載せてください。
- ラウドスピーカーを取り出します。
- ☑️ デバイスを再組立する際は、必要な箇所に新しい接着剤を装着してください。

手順 11 — ディスプレイ



- アンテナケーブルを外していない場合は、ここで取り出してください。
- ピンセットを使って、相互接続ケーブルを取り出します。
- 温めた*iOpener*をデバイスに載せて、ディスプレイの接着剤を柔らかくします。特にディスプレイの上部と下部を中心に温めてください。

手順 12



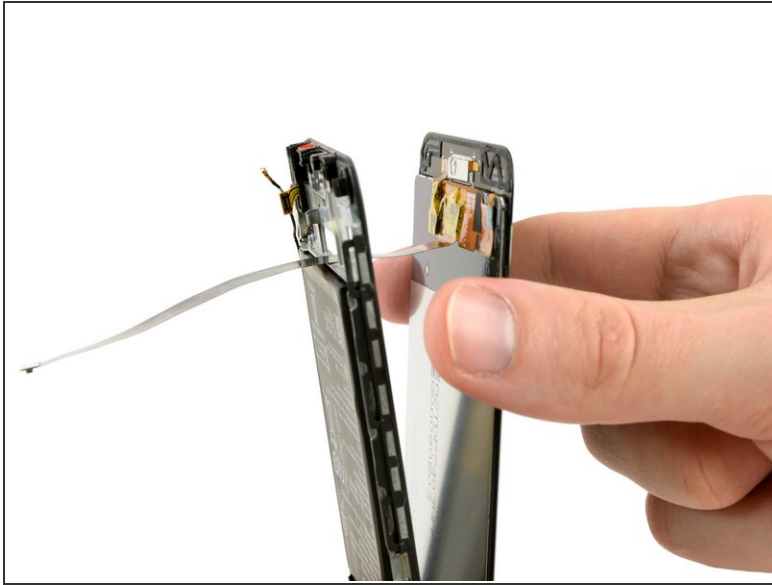
- 開口ピックの先端を、本体下側のディスプレイとミッドフレームの間、ホームボタン付近に差し込みます。
- 開口ピックを端に沿ってスライドしながら、接着剤を切開します。
- 開口ピックを右下端までスライドしたら、接着剤が再装着しないように、その場にピックを残します。
- もう1枚の開口ピックをスクリーン左下端の下に差し込みます。

手順 13



- 開口ピックをデバイス各コーナー周辺のスクリーン下に差し込みます。
- ⓘ 温めた接着剤が冷却されると、こじ開ける作業が上手くいきません。iOpenerやヒートガンで再度温めてください。

手順 14



- フレームからディスプレイアセンブリを注意深く引き離します。
- ディスプレイアセンブリを取り外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。